

【産業建設委員会】第7次舞鶴市総合計画・後期実行計画 点検評価項目 進捗状況

		No.	1
第1編	まちづくり戦略		
第2章	安全で安心なまちづくり		
第1節	防災・減災対策の強化		

点検評価項目

1 防災・減災機能の充実・強化					
(1)東西市街地の浸水対策の推進					
①国・京都府と連携した内水対策の実施					
近年、豪雨や高潮などにより浸水被害が多発する東西市街地において、国・京都府と連携を図りながら、ハード・ソフト事業を実施し浸水対策を推進します。 西市街地については、高野川流域の堀上橋下流部の完成と上流部の計画策定を目指します。東市街地については、雨水管理総合計画に基づき、浸水リスクの高い竜宮地区、市場・溝尻地区の内水排除ポンプなどの工事に着手します。					
数値目標	—				
年度	2022年	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)	2025年 (令和7年)	2026年 (令和8年)
目標値	—	—	—	—	—
実績値		—	—	—	—
数値目標に係る 特記事項					
点検評価項目施策の推進に係る説明					
令和5年度取組・進捗状況					
大手ポンプ場については、機械、電気、建築工事を完了し令和5年10月に運用を開始をしました。					
【高野川(府)】 大橋撤去工、大橋下部工(両岸)、浚渫工(新橋～大橋上流部)V=2,020 ³ 、 根継矢板設置(大橋付近・右岸)L=57m、根継矢板切断(新橋～大橋右岸)L=234m、 護岸工・根継工(大橋～新大橋右岸)L=100m					
取組・進捗状況を踏まえた今後の取組等について					
京都府の高野川拡幅工事の進捗に合わせ、寺内ポンプ場及び雨水幹線の整備を進めます。 松陰ポンプ場、静溪ポンプ場について、雨水管理総合計画の変更に合わせて、計画の見直しを行います。 東市街地については、西市街地の高野川流域の堀上橋下流部の完成後着手する予定です。 【府】護岸工事、浚渫工事等の進捗が図れるよう、府と連携し地元調整に努めます。					

取組・進捗状況を踏まえた今後の取組等について

京都府の高野川拡幅工事の進捗に合わせ、寺内ポンプ場及び雨水幹線の整備を進めます。
松陰ポンプ場、静溪ポンプ場について、雨水管理総合計画の変更に合わせて、計画の見直しを行います。
東市街地については、西市街地の高野川流域の堀上橋下流部の完成後着手する予定です。
【府】護岸工事、浚渫工事等の進捗が図れるよう、府と連携し地元調整に努めます。

担当課	浸水対策課、国・府事業推進課、土木課
-----	--------------------

【産業建設委員会】第7次舞鶴市総合計画・後期実行計画 点検評価項目 進捗状況

		No.	2
第1編	まちづくり戦略		
第2章	安全で安心なまちづくり		
第1節	防災・減災対策の強化		

点検評価項目

1 防災・減災機能の充実・強化					
(3)治水対策の推進					
①由良川水防災対策事業の促進					
由良川沿川において、住民の生命を洪水から守るため宅地嵩上げや河床掘削など、水防災対策の整備促進を図ります。					
数値目標	—				
年度	2022年	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)	2025年 (令和7年)	2026年 (令和8年)
目標値	—	—	—	—	—
実績値		—	—	—	—
数値目標に係る 特記事項					
点検評価項目施策の推進に係る説明					
令和5年度取組・進捗状況					
【宅地嵩上げ】 12地区、195戸すべての契約完了(令和元年度) (油江・蒲江・和江・丸田東・上東・三日市・大川・桑飼下・岡田由里・宇谷・上村・地頭) うち、対策完了(嵩上げ済等) 約96%(令和5年度末) 【河道掘削】 上東地区V=8,900m ³ 桑飼上地区V=31,300m ³ 【護岸工事】 上東地区L=120m (既設護岸補修) 大川地区L=40m (護岸工事延長 全体L=600m)					
取組・進捗状況を踏まえた今後の取組等について					
【宅地嵩上げ】 契約家屋全ての対策が早期に完了するよう、国と連携し対象者との相談に努める。 【河道掘削、護岸工事】 河道掘削及び護岸工事の進捗が図られるよう、国と連携し地元調整に努める。					

担当課	国・府事業推進課
-----	----------

【産業建設委員会】第7次舞鶴市総合計画・後期実行計画 点検評価項目 進捗状況

		No.	3
第1編	まちづくり戦略		
第2章	安全で安心なまちづくり		
第1節	防災・減災対策の強化		

点検評価項目	1 防災・減災機能の充実・強化					
	(3)治水対策の推進					
	②由良川輪中堤地区の内水対策事業の促進					
	由良川輪中堤地区における内水被害軽減対策の整備促進を図ります。					
	数値目標	—				
	年度	2022年	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)	2025年 (令和7年)	2026年 (令和8年)
	目標値	—	—	—	—	—
	実績値		—	—	—	—
	数値目標に係る 特記事項					
	点検評価項目施策の推進に係る説明					
	令和5年度取組・進捗状況					
	【志高地区 内水対策の検討】 ・内水浸水対策検討業務委託の実施（資料収集、現地踏査、現地測量、内水浸水対策の検討）。 委託業務により、内水浸水対策案を選定。					
	【志高地区水路整備】 ・水路整備 L-55.2m					
	取組・進捗状況を踏まえた今後の取組等について					
【内水対策の検討】 検討した内水対策案のうち、優位性の高い案の詳細を詰めていく。その上で、地元への理解を得ながら、基本設計等手続きを進めていく。 【水路整備】 令和6年度完成に向け、事業を推進する。						

担当課	国・府事業推進課、危機管理・防災課
-----	-------------------

【産業建設委員会】第7次舞鶴市総合計画・後期実行計画 点検評価項目 進捗状況

		No.	4
第1編	まちづくり戦略		
第2章	安全で安心なまちづくり		
第1節	防災・減災対策の強化		

点検評価項目

1 防災・減災機能の充実・強化					
(3) 治水対策の推進					
③安全な河川の整備促進					
京都府管理河川について、治水上の安全と通水能力を確保するため、護岸整備や河道拡幅等の河川改修を促進します。(高野川、伊佐津川、志楽川、河辺川など)					
数値目標	—				
年度	2022年	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)	2025年 (令和7年)	2026年 (令和8年)
目標値	—	—	—	—	—
実績値		—	—	—	—
数値目標に係る 特記事項					
点検評価項目施策の推進に係る説明					
令和5年度取組・進捗状況					
【高野川】 大橋撤去工、大橋下部工(両岸)、浚渫工(新橋～大橋上流部)V=2,020㎥、 根継矢板設置(大橋付近・右岸)L=57m、根継矢板切断(新橋～大橋右岸)L=234m、 護岸工・根継工(大橋～新大橋右岸)L=100m 【伊佐津川】 浚渫工(大和橋下流部)V=2,990㎥、浚渫工(境谷橋上流部)V=4,690㎥、 浚渫工(境谷橋上流部)V=5,030㎥、護床工(高砂橋上流部・右岸)A=140㎡ 【志楽川】 浚渫工(松島橋上流部)V=300㎥、護岸工(市場橋上流・右岸)L=80m 【河辺川】 浚渫工(第一河辺川橋下流部)V=1,780㎥、護岸工(第一河辺川橋下流部・右岸)L=58m 【与保呂川】 護岸工(常地内・右岸)L=117m 【桧川】 浚渫工(地頭地内)V=2,010㎥、護岸工(大俣地内・右岸)L=3m 【池内川】 浚渫工(池ノ内下地内)V=1,500㎥、浚渫工(堀地内)V=2,440㎥、浚渫工(別所地内)V=540㎥ 護岸工(池ノ内下地内・右岸)L=55m 【岡田川】 浚渫工(西方寺地内)V=700㎥ 【米田川】 浚渫工(倉谷地内)V=130㎥ 【和江谷川】 護床工L=8m					
取組・進捗状況を踏まえた今後の取組等について					
護岸工事、浚渫工事等の進捗が図られるよう、府と連携し地元調整に努める。					

担当課	国・府事業推進課
-----	----------

【産業建設委員会】第7次舞鶴市総合計画・後期実行計画 点検評価項目 進捗状況

		No.	5
第1編	まちづくり戦略		
第3章	魅力あるまちづくり		
第2節	地域産業が元気で、いきいきと働けるまち		

点検評価項目	1 付加価値の高い農林水産業の振興					
	(3)有害鳥獣対策の推進					
	①有害鳥獣対策の推進					
	有害鳥獣による農作物被害を防止するため、地域や関係団体等をはじめ国や京都府とともにICT(情報通信技術)等を活用した対策を促進し、防除と捕獲を両輪とした対策を積極的に推進することで、農家の営農意欲の向上を図ります。					
	数値目標	有害鳥獣による農作物被害面積				
	年度	2021年	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)	2025年 (令和7年)	2026年 (令和8年)
	目標値		1,157 a	1,100 a	1,045 a	993 a
	実績値	1,218 a (基準値)	620 a			
	数値目標に係る 特記事項					
	数値目標	有害鳥獣による農作物被害金額				
	年度	2021年	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)	2025年 (令和7年)	2026年 (令和8年)
	目標値		1,099万円	1,100万円	993万円	943万円
	実績値	1,210万円 (基準値)	725万円			
	数値目標に係る 特記事項					
	点検評価項目施策の推進に係る説明					
	令和5年度取組・進捗状況					
	令和5年度においても捕獲と防除の両輪による対策を推進。					
	1、捕獲					
	①有害鳥獣捕獲期間(4月～10月)における鳥獣捕獲数 2,619頭					
	主な内訳 ニホンジカ 1,777頭					
	イノシシ 584頭					
	ニホンザル 26頭					
	②有害鳥獣捕獲班員へのハンター保険・自動車保険の支援 774,000円					
③狩猟免許取得経費への支援 4名						
④猟具の購入経費への支援 2名						
⑤ニホンザル対策用捕獲檻の購入 2基						
⑥令和5年台風7号で被災したイノシシ、シカ用捕獲檻3基の復旧						
2、防除						
①地域において鳥獣の防除を効率的に行えるよう、専門業者による侵入経路や周辺環境の調査を実施。						
②今後のニホンザル対策のため行動域が不明の群れの調査を実施。						
③舞鶴市有害鳥獣被害防止対策協議会における侵入防止柵の設置						
14,841m(地域から要望のあった箇所のすべてに設置)						
④令和5年台風7号で被災した侵入防止柵306mの復旧。						
取組・進捗状況を踏まえた今後の取組等について						
引き続き、捕獲を実施するとともに、防除面では有害鳥獣モデル対策事業(※)で得られた知見をもとに、令和4年度から実施している専門業者による侵入経路や周辺環境の調査に基づく改善策を提案する「鳥獣侵入経路等調査支援事業」や、IoTを活用し地域管理檻の省力化を図るための通報装置の購入支援、鳥獣が寄り付きにくい集落づくりのための面的な放置果樹の伐採等の経費に対する支援を展開し、農業被害の低減に努める。						
※令和3年度、地域と連携し加害獣種毎の効果的な対策を検証するモデル事業を実施。具体的には、シカ・イノシシの侵入を防ぐための現地研修会や、サル対策に向けた行動圏及び生息状況の調査、クマ対策に向けた放置果樹の伐採及び防除と藪の刈り払い等を実施。						

担当課

農林課